

報道関係各位

2024年3月13日
第一園芸株式会社

PLAN MOVEMENT 始動発表の場を第一園芸がミモザで彩る

～国際 NGO プラン・インターナショナルが、ミモザの日である国際女性デーに新たな取り組みを発表～

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山村勝治、三井不動産グループ）は国際女性デーでミモザの日でもある3月8日（金）に行われた国際 NGO プラン・インターナショナル（所在地：東京都世田谷区 理事長：池上清子）の新たな取り組みのスタートを発表する会場をミモザで装飾しました。



■3月8日はミモザの日！国際女性デーのアイコンでもあるミモザで会場を彩る

3月8日に開催された PLAN MOVEMENT のキックオフイベント「PLAN MOVEMENT～ジェンダー平等の実現にむけ、ともに世界を変えていこう！」は、機会を奪われ差別や偏見の対象になってしまいがちな国内外の女の子や女性たちが未来にむけてはばたくことができる社会の醸成にむけ、活動をさらに広げ企業パートナーとともに新たな取り組みの開始を発表する場となりました。プラン・インターナショナルのパートナー企業の株式会社ファーストリテイリング、ヴァスト・キュルチュール株式会社、そしてトークイベントのゲストに眞鍋かをり氏と辻愛沙子氏を迎え、さまざまなステークホルダーが力を合わせて MOVEMENT を起こすためのヒントを考える場となりました。



左：辻愛沙子氏 右：眞鍋かをり氏

■デコレーションも兼ねたお土産のミニブーケ



会場の入り口にはウェルカムフラワーのようにカゴいっぱいミモザのミニブーケ（有料）をご用意しました。お見送り時にはお土産としてゲストの方にお持ち帰りいただき、イベントをより印象付けるお手伝いできました。

■ミモザデコレーションを行ったスタッフのコメント

今年の冬は暖かく、ミモザの咲く時期が例年より早まり、綺麗なミモザを準備できるかどうか心配でしたが、仕入れ担当の協力もあり、新たな取り組みの門出にふさわしい素晴らしいミモザを準備することができました。

屋上庭園が見える開放的な会場に合わせて、ミモザの美しさやかわいらしさを最大限に活かすよう、作り込み過ぎずナチュラルに仕上げました。

この花で世界の女の子や女性たちを直接助けることは難しいかもしれませんが、プラン・インターナショナルさんの活動を彩り、皆さんに届くお手伝いできればうれしいという思いを込めて装飾を行いました。

■なぜミモザ？

「ミモザの日」とも呼ばれる国際女性デー。毎年ミモザの旬である2月～3月にかけて、鮮やかな黄色のミモザが花屋の店先を飾ります。「ミモザの日」とは、3月8日の国際女性デーに、イタリアで行われていた、男性から女性にミモザの花を贈る習慣から命名されたと伝えられています。

■プラン・インターナショナルについて

プラン・インターナショナルは、女の子が本来持つ力を引き出すことで地域社会に前向きな変化をもたらし、世界が直面している課題の解決に取り組む国際NGOです。世界75カ国以上で活動。世界規模のネットワークと長年の経験に基づく豊富な知見で、弱い立場に置かれがちな女の子が尊重され、自分の人生を主体的に選択することができる世界の実現に取り組んでいます。

*日本のプラン・インターナショナルは創立40周年を迎えました。

<https://www.plan-international.jp/special/40th/>

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業 126 年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者：代表取締役社長 山村勝治

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL: <https://www.daiichi-engei.jp/>

■三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

・「グループ生物多様性方針を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

※本リリースは SDGs（持続可能な開発目標）の目標 5「ジェンダー平等を実現しよう」目標 10「人や国の不平等をなくそう」目標 17「パートナーシップで目標を達成しよう」の達成に貢献しています。

